

■キャリア教育支援講座の例

【中学生向け】

対象学年	実施項目	標準時間	講座の目的	目標とする能力	ねらい
中学1年	<講座A> 【中学生としての自己理解・職業理解】 1 「わたしは・・・です。」 ワークシートに取り組みながら自分を見つめる	40分	自己理解	自己理解・自己管理能力	①中学生としての発達段階に応じた自己理解のきっかけを作る
	2 「働くということについて考える」 スライドとワークシート 働く目的や職業との出会いについて考える 学校生活と将来のつながりを考える	40分	勤労の意義や職業選択の重要性に気づく		②働くこと意義について整理し、将来の職業選択の学校生活での取組みを関連づける
中学1～2年	<講座B> 【職場体験事前学習】 1 職場体験の目的を理解する 体験先での活動を具体的にイメージさせる	40分	職場体験への動機づけ	自己理解・自己管理能力 キャリアプランニング能力	①職場体験の目的の理解と不安の払拭
	2 「〇〇が好きな人はこの職業を選びます」 ワークシートによる個別作業、グループ作業 ①スライドにより身近な職業の例を紹介 ②職業と適性を関連付ける	40分	職業と適性の関係について考える		②世の中の様々な職業の存在に思い至り、興味を感じたり、自らの進路の方向付けのきっかけとする
	<講座C> 【職場体験事前準備】 1 コミュニケーションゲーム ①グループ活動「言葉だけの説明で図を描いてもらう」	組み合わせにより 50分～ 90分程度	社会性を高める	人間関係形成・社会形成能力	職場体験先で周りの人たちと円滑なコミュニケーションができるようにする ①聴く態度の重要性を理解する ②説明力と質問力を鍛える
	2 マナー演習 ①場面に応じた言葉づかいと表現を理解する ②体験先での好ましい態度を理解する				①職場体験開始時の挨拶や体験先での基本的な受け答えを知る ②体験先での自分の立場を自覚する
3 体験期間や事後学習のための準備 体験期間中の具体的な個別目標を設定し、事後に自己評価を行う	事後のまとめ作業につなげる				課題対応能力 目標達成のために必要な、具体的な行動をイメージさせる
中学2年	<講座D> 【職場体験事後学習】 1 体験を振り返る（自己評価）	事前相談	活動のの具体的評価 体験をまとめる 体験を人に伝える	課題対応能力 人間関係形成・社会形成能力	①個々の学びや課題の達成度を吟味する ②まとめる作業とともに発表の場を通じて、自らの体験の意味を考え自己肯定感を高める
	2 体験をまとめる（ポスター、感想文、パワーポイント）				
	3 体験での学びを発信する（発表会）				
中学 学年共通	<講座E> 中学生のマナー（講義・演習）	30分～ 40分	マナーの意義と方法について知る	人間関係形成	①日常生活で重要なマナーの意義と方法について学ぶ